令和５年度　東安中学校経営のグランドデザイン

【学校経営構想図】

〈校訓〉自主・連帯

〈学校の実態〉
生徒：全国学調の正答率が全国平均より高いなどのよさがあったが、昨年度は全国平均を下回るなど学力低下が見られ、授業改革が急務である。自己肯定感は緩やかに上昇。
職員：各世代ごと人数のバランスがよく、明るく活気がある。ミドルリーダーのサポートを通して共通指導ができる組織的な体制を構築しつつある。
地域：三世代家族が多く協力的である。地域行事が多くあり学校とのつながりが深い。

【学校の教育目標】
心豊かで　たくましい生徒

〈組合教育委員会の方針と重点〉
◎一人一人に「生きる力」を育む指導の充実
◎自他の生命を尊重する心や規範意識を養う指導の充実
◎学校の教育目標の具現に徹する学校経営の推進
◎ふるさとを愛する心と態度を育てる指導の充実

【生徒・教職員への教育理念】
熱く温かく
「一人」にかかわり続ける

〈めざす学校像〉
・自分の居場所があり、安全に過ごすことができ、自分のよさを安心して発揮できる活気あふれる学校
・保護者の困り感に寄り添い、信頼される学校

〈めざす生徒像〉
・感謝の心をもち、仲間と共に高め合える生徒
・どんな時でも、自分のよさを精一杯発揮できる生徒
・規律ある生活ができ、仲間を尊重できる生徒

〈あるべき教職員像〉
・生徒の生命を守ることを第一に考える教職員・生徒に力を付ける教職員・考え、議論する教職員・生徒のよりよい生き方を求め続け、心に火を灯す教職員・不祥事根絶に向けて、内省できる教職員

【 目標指標 】

※令和４年度 12 月学校評価全校生徒値（令和３年度 12 月学校評価）→長期目標

■（国語・数学）の正答率 ※R4 全国学調３年生（全国）	58.0%（60.2%）→63.0%
■どの授業も丁寧でわかりやすく楽しいと思いますか。	81.4%（85.3%）→86.0%
■学校や学級の目標に向かって楽しい学校生活を送っていますか。	90.7%（87.6%）→91.0%
■先生はいじめのない思いやりのある学級づくりに努めていますか。	92.6%（93.2%）→94.0%
■あなたは豊かな心の育成に努力していますか。	91.0%（90.8%）→91.5%
■東安中の行事は楽しく充実していると思いますか。	91.5%（92.6%）→92.0%
■地域での活動に積極的に参加していますか。	73.6%（60.6%）→75.0%
■学校は相談や悩みについて、適切に対応していますか。	91.2%（92.9%）→93.0%

※数字は４，３回答者

【 重点 】

誰一人置いていかない小集団での学び合い
・「探究と協同の学び」を授業改革の中心に据え、小集団の学び＋ICT 活用により、「主体的・対話的で深い学び」を実現する
・小集団の学びを効果的に位置付け、１時間に一度は必ず自分の考えを表出する活動の継続、実践の蓄積

誰一人あきらめない学級・仲間づくり
・朝の会、帰りの会（短学活）で思いを仲間に語り集団を高める自治力の育成
・生徒一人一人のよさや伸びを見逃さず「位置付け」「価値付け」「方向付け」という認め励ます指導に徹する
・仲間を理解し認め合う支持的風土の醸成

「心痛む」感性を育む豊かな心づくり
・毎月の「心のアンケート」の情報報告、対応報告の２回の情報共有化
・時と場に応じた挨拶の実施徹底
・「心痛む」感性を養う道徳教育、学級活動
・東安中人権宣言を中心とした人権尊重活動
・支援員等の支援記録の共有化

誇りと自信を育む自治活動の推進
・生徒主体の活力ある生徒集会（ＴＶ放送東安ＮＥＷＳ）等自治的活動の充実
・東安中伝統の挨拶・授業・清掃について、日常生活の見届け
・地域とつながるための自治的活動の企画実行
・学校運営協議会との連携

熱く温かく「一人」にかかわり続ける学校を生み出すための教師力向上の推進
・ストレスチェックシートの有効活用、定期懇談・勤務の適正化・授業力向上のための学年研究協議会・全員での若手育成

R-PDCA 学校評価システムの確立　最悪のことを予測する危機管理意識　家庭・地域・関係諸機関等との連携強化